宮崎大学学術情報リポジトリ

普及とコンテンツ拡充の取組 H20-21年度CSI委託事業領域1

1，登録してもらうために

「登録しよう」の3条件

メリットがある	手続きが簡単	常に頭の片隅に

直接的メリット

- 視認性向上
  - 誰でも見れる
  - 検索でヒット
- 便利
  - どこでも見れる
  - 大学情報DBへデータ連携
- 業績集として残る

＋

間接的メリット

- 説明責任
- 地域貢献
- オープンアクセスの推進

教員のためのシステムへ

- 登録対象拡大H20.10～
- 大学情報DB連携　H21.2～

↓

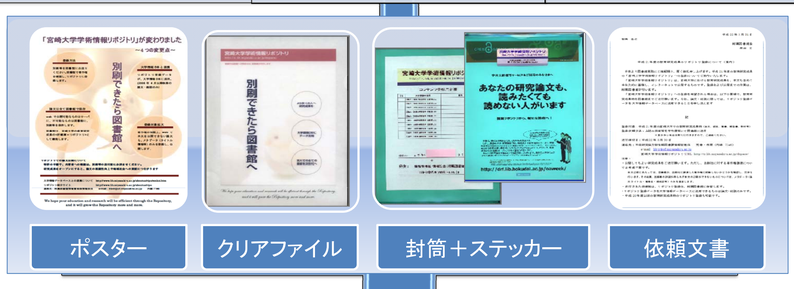
登録手続きの簡素化　H20.10～

- 別刷送付
- 公開後確認

↓

目にみえる広報

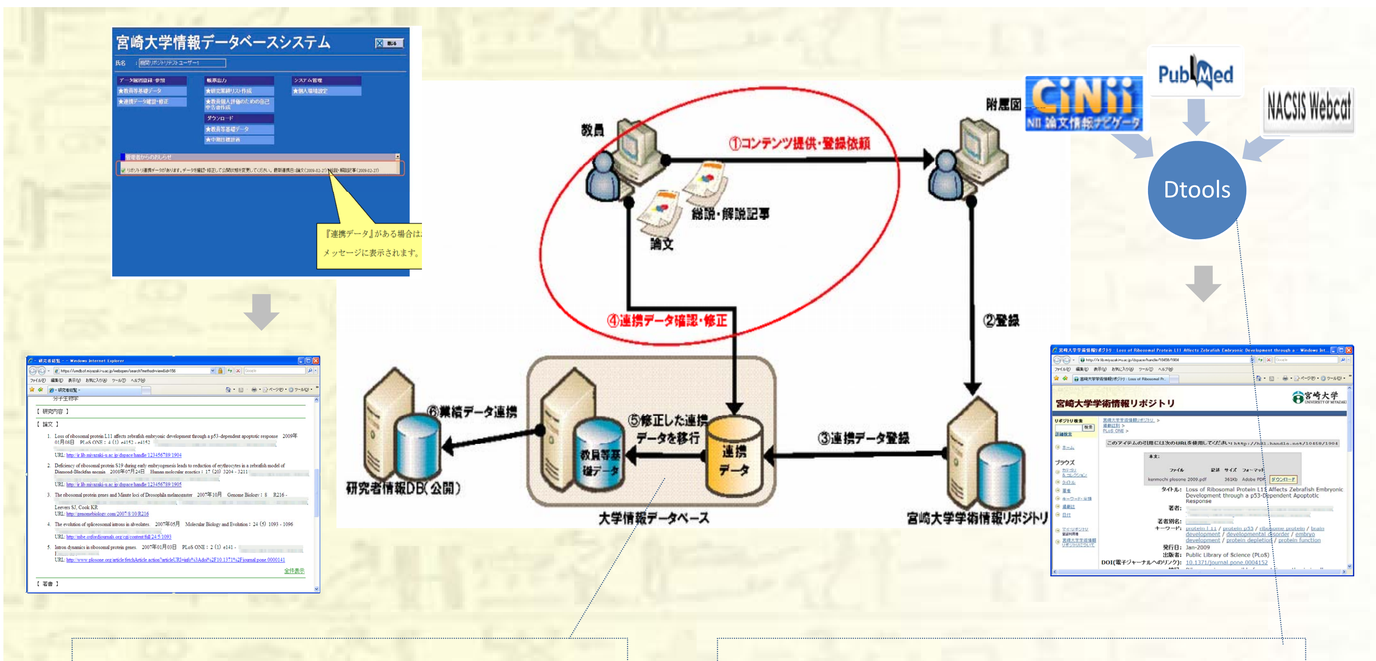
- メール・ポスター
- グッズ　H21.7～
- 文書　H22.2～



↓

リポジトリの普及とコンテンツの拡充

2，コンテンツ登録の流れと関連ツール

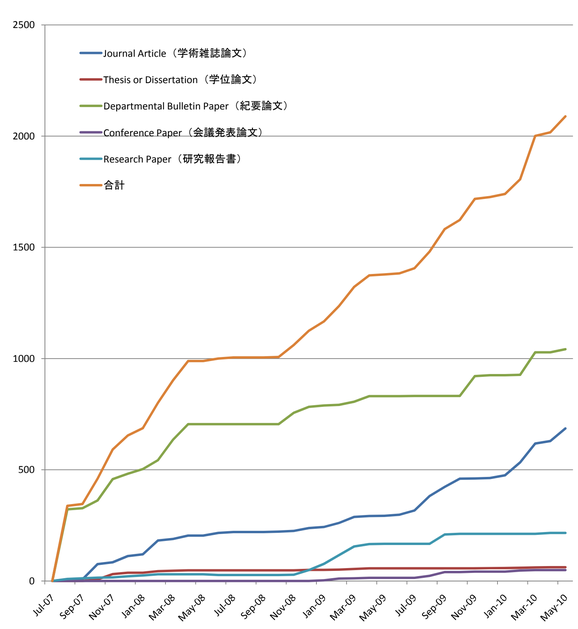


リポジトリー大学情報DB連携
図書館がリポジトリから作成した連携データを各教員が大学情報DBで確認し公開すると、翌日、研究者DBに公開され、リポジトリのアイテムへリンクされるシステム。
H21年度CSI委託事業費で業者に開発を依頼

Dtools（メタデータ入力支援ツール）
CiNii、NACSIS-CAT（SERIAL）、PubMed、PORTA、DSpaceなどのデータを流用してDSpace 用のメタデータを作成し、DSpaceに登録するツール。
領域2「持続可能な機関リポジトリのための人材進化構造」での講習を受け本学職員が作成。

3，委託事業の成果：学術雑誌掲載論文の登録件数増加

資源タイプ別登録数の変化



宮崎大学学術情報リポジトリ活動記録

- H19.8　公開
- H20.6　平成20-21年度委託事業採択
- H20.10　別刷収集/登録対象拡大開始
- H21.2　大学情報DB連携開始
- H21.6　大学情報DB連携説明会
- H21.7　広報グッズ作成・配布
- H22.2　メタデータ入力支援ツール運用開始
- H22.2　退職予定者へ登録案内（文書）
- H22.3　平成21年度研究成果登録案内（文書）

コンテンツ登録数（2010/5/31現在）

Journal Article（学術雑誌論文）	686
Thesis or Dissertation（学位論文）	62
Departmental Bulletin Paper（紀要論文）	1042
Conference Paper（会議発表論文）	49
Research Paper（研究報告書）	216
合計	2089

お世話になった領域2プロジェクト

- 宮崎県遺跡資料リポジトリ　H21年12月公開
- CSI:人材進化　持続可能な機関リポジトリのための人材進化構造講習会参加
- 宮崎県大学図書館協議会研修会に講師招聘